

お客様紹介

革工房 b.Batty' 様

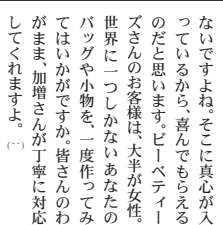


今回一件目のお客様は、八日市駅前にある革工房 b.Batty' (ビーベティーズ) さんです。ベビーズやマジさんがベビ用品の店舗とは別に、婦人形や五月人形という節句人形のショールームに建てられた店舗の一角にあります。元々はショウウィンドウとして飾



句人形を時期に応じてディスプレイされた。店主の加増後記さんの趣味の延長から、すっかり雰囲気のある革工房に変身しました。二針一魂心を込めて、フルオーダー、100%手縫い、手作りでお客様のご要望にお応えしようと日夜製作に励んでおられます。加増さんのこだわりはお客様に喜んでもらうこと。そのため、デパートなどで売られている革製品の厚みは3ミリであるのに、ビーベティーズさんでは厚さ5ミリを使い、革の表面の磨きだけでなく、裏面も角を取ります。革製品のオーダーメイド店ではどこにも負けないと言われる加増さん。製品のクオリティーもさることながら、価格のお手頃さも見逃せません。ライター用の革ベストをオー

ダーされたお客様は、納品した夜にわざわざ、今日はホンマに嬉しいわと電話をいただいたそうです。こんなにもお客様に喜んでいただけているので、ビーベティーズのお店を建てられる時、予算がないので倉庫程度のものでいいからと、おっしゃっていたのですが、せつないですよ。そこに真心が入っているから、喜んでもらえるのだと思います。ビーベティーズさんのお客様は、大半が女性。世界に一つしかないあなたのバッグや小物を、一度作ってみてはいかがですか。皆さんの心がまま、加増さんが丁寧に対応してくれそうです。



財布(左) 10,000円～
携帯ケース(中央) 5,000円～
財布(右) 15,000円～

お客様紹介

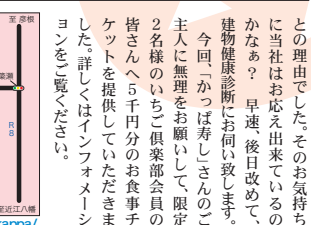
かつぱ寿し様

2件目のお客様は、能登川町のランドマーク水車があるお寿司屋さん、かつぱ寿しさんにお伺いしました。店主の川



島清司さんは、先代から寿し、割烹のお店を営んでおられる二代目さん。一見さんや女性一人でも安心して食べていただける店にすることに気を配り、大切にしておられます。また、

れも昔ながらの料理を基本として、新しい創作料理にチャレンジするご主人の料理に対するこだわりとお人柄から出来ることですね。



前のお店は住まいと別々だったため、仕込みや営業時間に苦労されたそうですが、今はお店の3階にはご家族が住まわれていますから、プライベートな時間の余裕ができたとか。新築にあたっての一番の注文は、「建設関係のお客様も多いので、恥ずかしい造作、大工仕事はしないでくれ」とのことでした。さて、出来はえは？最後に答えていかせたいませんが、当社を選んでいただいた訳をお聞きする、地元企業で後々の面倒まで見てもらえたらどう

「お客様の要望に可能な限りお応えすること」がこだわりです。と、寿司屋らしくおまかせメニューも豊富にそろえられています。「その場でこんな食べた。お寿司を家で食べたい。」と注文されたら、「出来るんですか?」という質問に、「出来るだけそのご要望に応えられるようなものを提供させていきます」とご主人、それもこ

ます。革製品も建物も夢を形にするのだから、お金ばかりじゃ

「お客様に可能な限りお応えすること」がこだわりです。と、寿司屋らしくおまかせメニューも豊富にそろえられています。「その場でこんな食べた。お寿司を家で食べたい。」と注文されたら、「出来るんですか?」という質問に、「出来るだけそのご要望に応えられるようなものを提供させていきます」とご主人、それもこ

少し得る? がな〜り得る?!

お金にまつわる話 第3回

銀行破綻であなたの預金が消える!!
不動産投資は本当に得なの? (その1)
先月のお話で、ペイオフが解禁されて銀行が破綻なんてことになる。と、預金の1千万円を超える部分についてはお金が戻ってこない、も「自分の財産は自分で守る」ことを真剣に考えないといけない時代がやって来たことをお知らせしました。あわせて、自分の財産を守るためには「お金のポートフォリオ」の重要性もお話しました。そして、お金を分散組み合わせることで投資するならば(利回り)は低くても安全確実な公債の債権(国債)なら、それがその代表例です。①国債や公債

社員紹介

小林 玄

本店工事部土木課の中林玄と申します。土木仕事では、下水道や道路工事などを行ったり、また皆様にはご迷惑を掛けたりは、このやつかい仕事でありまして、ご迷惑をお掛けして申し訳ありません。どうか今しばらくご協力をお願い致します。と、まずはお詫言を持って上げるときは仕事を多く受け持つ必要があります。仕事とは、え、皆様が当たり前に通れるべき道路をわがもの顔に通行止したり、渋滞の原因となら申し訳なく思っております。それでもどんな仕事も元元と思っております。どうかみなさんの生活に直接結びつく良い物を作っているだけだと確信を持っております。

さて、子供の頃から、大の大好きであり、子供の頃の家のベツは犬ばかり、散歩の時、犬の鎖の届く範囲を歩けば、すぐ近くまで悠々と近づいてくると、人が近づくと、サッサと逃げやう。そんな自由気ままな猫は好きになんまりませんでした。去年に10年間かかっていた愛犬をなくして、どれほど自分の毎日がベツによって癒されていたのかを痛感しました。「もうなにもベツは側にいたくない」と思ってしまったのが、最近娘が子猫をもらって、そして、大反対したのですが段々と情が移り、今ではこの猫が可愛く、しようがありません。不節操ではありません。今が今また猫に癒されながら「ナンゾ!」で毎日生活して見かけたら、何でもお気軽にお声を掛けてください。

こんにちは! 工事部の小林 玄です。

今回は上記で紹介したかつぱ寿しさんより、5千円のお食事チケットを2人分提供していただきました。当社いちご倶楽部事務局にてご連絡いただいた方のため、抽選で2名様はプレゼントさせていただきます。ふるってご連絡ください。お寿司を食べるもよし、裏メニューを食べるもよし、ご主人、川島清司さんの料理を味わってみたい。受付は9月16日(金)9月7日(日)当選発表は次号(9月16日)に掲載。お食事チケットの有効期限平成16年11月(土)。

information

なつた気持ちでサポートいたします。最初は構造についての確認です。建物の基本的な部分を見比べて実感していただくことが大切です。見た目や装飾も大切ですが、これからの建築を計画する皆様には、この基本が一番大事です。ことを知っていただきたいのです。これから家造りをお考えの方は、是非一度ご連絡ください。他との違いがわかります。

0120-072834
Email: info@daikane.co.jp

9月11日(日) 12日(日)
AM10時 PM6時